

もり 銀の森林通信

～大田市森林組合 広報誌～

平成26年8月

第69号

内容紹介

- 組合長挨拶
- 平成26年度 通常総代会
- 大田市林友会活動記
- 事務職員 知られざる生態の一部
- 皆様の暮らしのお手伝い
- ちょっとここだけの話
- 購買品 お試しあれ!
- 大田市森林組合ニュース
- 現業職員 期待の New Face
- つくってあそぼう木工館



今年も懲りずにやります! 「表紙の山」シリーズ第4弾!
なんという山かご存知ですか…?

山の名前を記入してご連絡ください。

(応募者多数の場合) 抽選で記念品を差し上げます。

応募方法

- ①山の名前 ②ご氏名 ③組合員番号（宛名の下にある6桁の番号）の3点を記載して、
ハガキ・ファクシミリ(0854-82-8013)・メール(mail@oda-fc.com)にて送付ください。
注) 締切は9月30日です。なお、電話によるご応募は受け付けておりませんのでご注意ください。

ごあいさつ



代表理事組合長

皆田修司

組合員の皆様には、平素より大田市森林組合の諸活動に対し格別のご理解とご協力を賜り、衷心よりお礼を申し上げます。

木材価格は、消費増税前の駆け込み需要で一時的に上昇傾向がありましたが、全体としては引き続き低迷状態にあり、所有者の森林経営意欲低下を招いています。

その状況下、大田市森林組合は、成熟期を迎えた人工林を集約化し、林内路網を整備することにより効率的に利用間伐を実施しています。このことは現在の人工林をより豊かな山へと育成して価値を高めるとともに、所有者への利益還元により森林経営への意欲喚起を図るものであり、今後一層取り組みを強化していくたいと考えています。

一方で、地域の森林を長期的、安定的に維持・管理していくためには、適時の主伐（全伐）、その跡地への再造林への取り組みが必要であり、現在の森林資源構成からすれば既にその時期を迎えていふと言えます。当森林組合の経営理念にもあるよ

うに、森林は地域を支え、ひとの生活を守っています。

厳しい環境下にある林業情勢ではあります、国、県、市の行政機関と森林所有者の組織である森林組合は、ひとの生活に欠かせない地域の森林を持続的に維持・育成するという重要な責務を負っています。

大田市を始めとする行政機関との連携をより一層緊密にし、五十年後、百年後の地域の森林の姿を描き、長期的な視点を持つて地域の森林経営にあたっていきたいと考えています。

国産材需要の拡大に向けて、行政では利用ポイント制、助成制度の拡充、民間企業では木材の多用途利用に向けた様々な技術革新の取り組みがなされています。

県内では、木質バイオマス燃料による発電所が、江津、松江の2箇所で、来年4月稼働を目指して準備が進められています。

こうした動きは、私たち川上で林业に携わる者に対し大きな影響を与えるものです。常に動向を把握し、当面の安定経営にも留意しながら、可能な限り積極的に参画していきたいと考えております。

組合員の皆様の引き続きのご支援とご協力をお願いいたします。

平成26年度 通常総代会開催

提出議案承認決定

5月29日サンレディー大田において、平成26年度大田市森林組合通常総代会を開催しました。



議長の清水 敏氏

有馬佳規大田市産業振興部次長様をはじめ多数のご来賓のご列席を賜り、総代214名（内、書面議決82名）の出席を得て、議長に久利町 清水敏氏を選任して議事に入り、提出した議案はいずれも原案どおり可決承認されました。



■■■■■ 永年勤続現業職員表彰 ■■■■■



■■■■■ 勤続十年表彰 ■■■■■

勤続十年表彰（写真左より）

熊谷 裕治	（川合町）
中山 大介	（富山町）
矢崎 経弘	（長久町）
稗田 孝幸	（波根町）
渡邊 功一	（大田町）

平成26年度 通常総代会

I. 貸借対照表

資産の部	金額	負債・純資産の部	金額
現金・預金	74,975,279	買掛金	2,309,970
受取手形	993,040	未払金	23,412,185
売掛金	26,025,709	未払法人税等	1,468,870
棚卸資産	3,760,993	賞与引当金	6,297,190
前払費用	446,594	前受金	5,418,582
未収金	162,457,067	預り金	3,195,230
立替金	7,512,253	受託販売預り金	17,115,924
仮払金	800	未払消費税	4,296,428
長期預け金	185,472	流动負債計	63,514,379
流動資産計	276,357,207	長期借入金	2,500,000
減価償却資産	29,767,800	退職給付引当金	27,425,648
土地	34,458,102	農林漁業資金借入金	3,596,797
森林	17,505,764	固定負債計	33,522,445
電話加入権	135,022	負債合計	97,036,824
系統出資金	15,880,000	出資金	110,636,400
系統外出資金	1,151,870	法定準備金	43,067,732
農林漁業資金貸付金	3,527,236	任意積立金	95,853,452
リサイクル預託金	73,800	当期末処分剰余金	27,622,887
固定資産計	102,499,594	資本準備金	4,639,506
		純資産合計	281,819,977
合計	378,856,801	合計	378,856,801

(部門別損益計算書)

部門	収益	費用	損益
指導	5,400	323,525	-318,125
販売	35,051,564	22,534,181	12,517,383
森林整備	415,621,791	326,267,545	89,354,246
森林整備	240,429,124	208,163,566	32,265,558
利用	165,674,280	110,232,445	55,441,835
林地供給	450,500	0	450,500
福利厚生	0	0	0
購買(事業物資)	8,665,642	7,643,604	1,022,038
購買(生活物資)	68,800	59,000	9,800
金融	333,445	168,930	164,515
合計	450,678,755	349,125,251	101,553,504

このように平成24年度の赤字決算から黒字決算へ大きく転換できましたことは、組合員各位のご協力と島根県、大田市、関係諸機関各位のご指導ご支援の賜物であります。深く感謝するとともに厚くお礼申し上げます。

その結果、路網開設延長は概ね計画を達成できましたが、新植・利用間伐については平成26年度へ繰越せざるを得ず事業量減となりました。事業別損益の計画対比は、販売部門が27万5千円増、森林整備部門が176万6千円の減、利用部門が1629万8千円の増でした。事業利益では当初計画対比1538万7千円増の2479万1千円となりました。

II. 捐益計算書

科 目	金 額
事業収益	450,678,755
事業費用	349,125,251
事業総利益	101,553,504
事業管理費	76,762,996
事業利益	24,790,508
事業外収益	3,003,521
事業外費用	324,599
事業外損益	2,678,922
経常利益	27,469,430
特別利益	20,181,660
特別損失	20,028,203
特別損益	153,457
税引前当期純利益	27,622,887
法人税、住民税及び事業税額	0
当期剰余金	27,622,887
前期繰越剰余金	0
当期末処分剰余金	27,622,887

III. 平成25年度剰余金処分について

1. 当期末処分剰余金	(単位：円)
前期繰越剰余金	0
当期剰余金	27,622,887
合計	27,622,887
2. 剰余金処分額	
法定準備金	6,000,000
任意積立金(損失補填積立金)	17,000,000
合計	23,000,000
3. 次期繰越剰余金	4,622,887

*次期繰越剰余金のうち教育情報資金は、300,000円である。

平成25年度 事業報告

事業活動の概況(抜粋)

平成25年度は、消費増税の駆け込み需要や、木材利用ポイント事業の活用などにより、国産材丸太の価格が1~2割上昇したことは、森林所有者にとって久々の朗報でした。

こうした中、当組合のソフト部門においては森林經營計画作成や森林所有者情報の整備、ハード部門では

路網の整備、高性能林業機械の導入、今後に向けた人材育成などに積極的に取り組みました。

その結果、路網開設延長は概ね計画を達成できましたが、新植・利用間伐については平成26年度へ繰越せざるを得ず事業量減となりました。

事業別損益の計画対比は、販売部門が27万5千円増、森林整備部門が176万6千円の減、利用部門が1629万8千円の増でした。事業利益では当初計画対比1538万7千円増の2479万1千円となりました。

第2次安倍内閣が成立してから1年以上が経過し、その間、CLT等の新技術の開発など新たな木材需要の創出により国産材の需要拡大が期待されています。

しかしながら、全国的な需要拡大に対しても川上側の供給は追い付いていないのが現状で、合板工場などへの供給や、未利用材のバイオマス発電所への供給を増産することが重要な役割を果たすことが重要となつてきました。

こうした中、木材の安定的な増産のためには、森林所有者の経営意欲の向上が必要不可欠であり、森林施設全体にわたっての低コスト生産と持続的な森林經營の確立に向けた総合的な対策を行うことが重要です。

具体的には、路網整備のさらなる拡充、事業コストの削減、森林所有者情報の収集や普及啓発活動を積極的に実施し、管内森林資源を有効利用することを優先課題として取り組まなければなりません。

平成26年度 事業計画

運営の基本方針(抜粋)

そのため、役職員一体となり鋭意努力する所存でありますので、関係諸機関のご指導ご支援と組合員の皆様の格別なご理解をお願いします。

森林組合ニュース

前組合長 神谷光夫氏
「旭日双光章」受章



今年の春の叙勲において当組合前組合長 神谷光夫氏が林業振興功労者として「旭日双光章」を受章されました。

これは、組合理事として27年、組合長として12年間の長きに亘り組合の発展と地域林業振興に多大な貢献をされたことを評価されたものです。また、神谷氏は林業関係のみならず、農業共済、繁殖和牛の飼育、酒米、獵友会など様々な関係団体でもご活躍されておられます。

ご本人はもとより森林組合関係者にとりましても、大変栄誉であることから、6月15日当組合が発起人となり祝賀会を開催致しました。

当日は、島根県森林組合連合会代表理事専務 岩田利寛様、大田市長竹腰創様をはじめとする来賓の皆様をお招きし、出席者全員で神谷氏ご夫妻のこれまでの功績を称え盛大かつ和やかな祝宴となりました。

**第48回 林業関係広報コンクール
ホームページ部門
当組合「奨励賞」受賞**

今年2月、一般社団法人全国林業改良普及協会主催の林業関係広報コンクール「ホームページ部門」において、「奨励賞」を受賞し、このほど東京で開催された表彰式に出席しました。

開設1年目にして「奨励賞」をいたいたことはとても光榮であり、これを糧により一層研鑽する思いです。

これからも森林組合ならではの、わかりやすい情報をお届けできるホームページを目指していきたいと 思います。皆様のご意見・ご感想をお待ちしています。



東京で行われた表彰式の様子

楫野正也氏
ご逝去

昨年10月、楫野正也氏が逝去了されました。95歳でした。

楫野氏は昭和23年に大田町森林組合組合長に就任。昭和31年の市内11組合の合併により発足した大田市森林組合において初代の組合長を務められ、その後の二次にわたる組合合併により、当時の行政区域に重なる森林組合の一本化を成し遂げられました。大田市森林組合組合長在任期間は30年。その間の12年間は島根県森林組合連合会会長を務められました。また、島根県教育委員長を始めとする多くの公職も務めてこられました。

戦後混乱期から抜け出せていないう時期、また組合制度も整備途上の中、田中朝太郎常務との二人三脚により、時代の流れを的確に捉え、第一次、第二次林業構造改善事業の導入等により、事業の拡大と組織整備に取り組まれ、今日の大田市森林組合の礎を築かれました。

ご冥福をお祈りいたしますとともに、先達の功績に恥じることのないよう、役職員一同、一層の精進に努めてまいります。

合掌

組合員のみなさまへ【お知らせ】

相続の手続きはお済みですか？

※組合員さんが死亡された場合は、森林組合へ相続の手続きが必要となります。

また、転居等による住所の変更など組合員資格に異動があった際には、変更の手続きが必要となります。詳しくは当組合総務課までお問い合わせ下さい。

大田市森林組合総務課 電話番号(0854)82-8500
ホームページからは、<http://www.oda-fc.com>



大田市林友会活動記



▲「ヨロイマツ」とその姿

内容は、平成19年度に大田市林友会が「ヨロイマツ」について同様に発表したその後の取り組みと林友会が取り組んでいるその他の活動です。

今年は、標記のコンクールに出場し、大田市林友会の取り組みを、7月23日(水)～24日(木)に山口県で発表しました。

- 1、「ヨロイマツ」の管理と養成
- 2、次世代に向けた取り組み
- 3、その他の取り組み

4、課題と将来の夢

内容の中心は、現在残っている僅か2本のヨロイマツの大木を枯らさないような薬剤注入や若木のデータ管理と遺伝子保存のための接ぎ木苗の養成に努力していることです。

更に福祉施設のイベントに出店し、大田市にしかない貴重なヨロイマツについて関心が高まるようになります。

例年実施している先進地視察は、昨年11月に1泊2日で鳥取県、兵庫県、京都府に出かけました。目的は優良ケヤキ苗の生産地と、伐採を見学



▲伐採を見学

▼巣箱設置の様子



高山小学校にも出向いて、森

林教室のくりなど

出前講座や巣箱づ

木工体験の場の

提供をし

ました。



▲ヨロイマツの接ぎ木講習を受ける会員

大田市林友会活動記

「林友会とは、森林所有者の皆さんのが林業について自主的に研究しているグループです。」

これまで当会が取り組んできた事業も継続していますが、それには課題もあり大きな夢もあります。

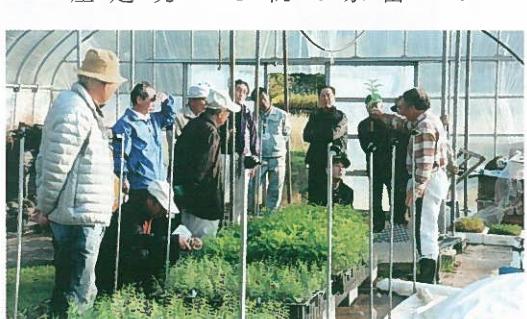
課題として、①接ぎ木の活着率の向上②会員の高齢化③実働部隊の減少と固定化等が考えられます。

将来の夢としては、①ヨロイマツのことを人々に認識してもらう②ヨロイマツを植えて使ってもらう③次世代を担う多くの子供達に森林の大切さを知つてもらう、というこ

とです。

私たち林友会員は、ヨロイマツの接ぎ木技術を完成させ、大田市のヨロイマツが奇跡の復活を遂げるように、現在と将来を繋げる活動を鋭意努力して続けていこうと思っています。

このような活動を15分以内に画像を交えて発表致しました。



▲先進地視察先でポット苗の見学

(大田市林友会会长 和田秀夫)

平成26年度は、中国・四国ブロックの発表を通して学んだこととその結果や、他県の動向等を加味し、新たな段階に進むことができればと決意を新たにしているところです。

そこで、新入会員を募集しています。一緒に林業・里山を楽しんでみませんか?ご入会をお待ちしています。

事務職員…知られざる生態の一部

いつ電話しても組合にいない。連絡をつけたいけど電波の届かないところにいる。

事務が仕事のはずなのに一体どこで何をしているんだ???

そんな謎に包まれた事務職員の仕事の一部を紹介します。

今回は、山林所有者様より、木を切って売りたいとのご要望の仕事の一部です。

うちの山の木を切って売りたいだが
調査してもらえんかね?

あの山ですね
行きましょう!



②まずは、山の境界を教えてもらいます。
さすがに細かい境界は山主さんじゃないと分かりません。



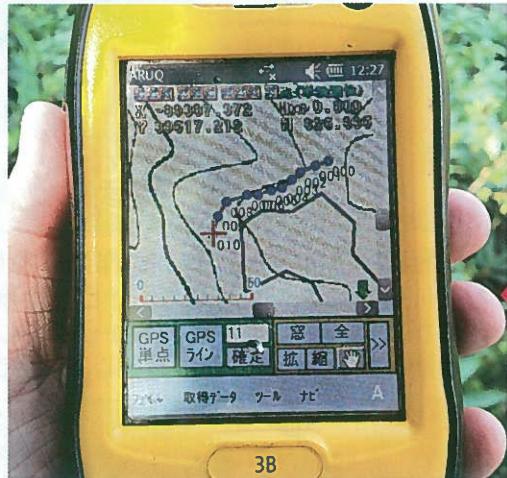
①山全体の木材の価値を計算する為に面積を知る必要があるので測量を行います。



④草を刈りながら測量…。
鉈だけで進むこともあります、なかなか進まないので、現業職員に助けをお願いすることが多いです。



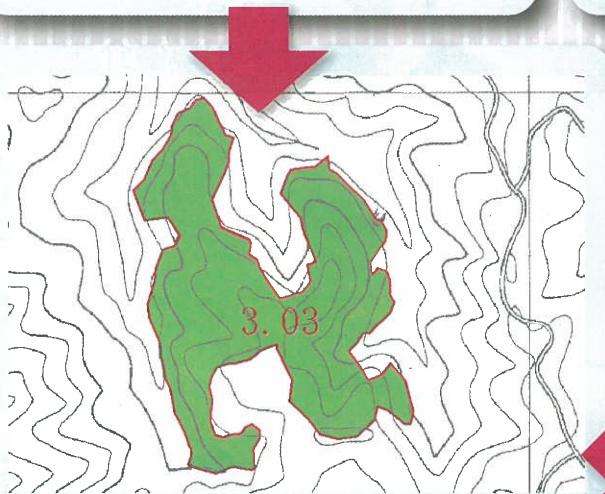
杭があると助かるわあ
③ピンクテープは引っ張れば簡単にちぎれて目印をつけるにはハデですから便利です。
最近は高速道路がらみで9号線沿いでもよく見かけるテープですね。
そして杭は境界の目印になるので非常に助かります。



画面の十字が自分のいる場所です。
歩いた線を記録できます。



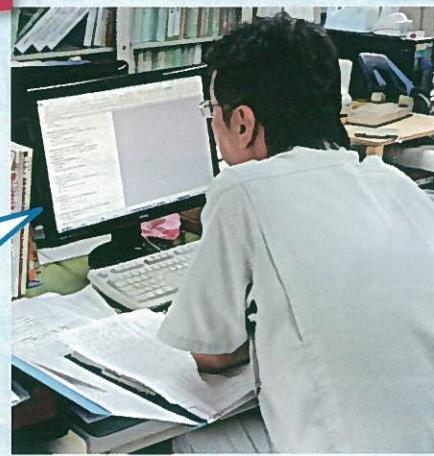
⑤衛星を使って測量を行います。
手元の機械の画面に歩いた形に線が出来ていきます。
山を一周すれば、面積を図ることができます。



⑥線がつながって、図面が完成しました。
この山だと、3.03ヘクタール（3町と3畝）ですね。
後世に所有山林の場所を伝えるのにも便利です。



子、孫の世代に山の境界を伝えるには、目印となる杭を打っておくと便利です。



山の面積と木の状況を考えると
木材売上が○○円で…
もらえる補助金が○○円で…
費用が○○円か…
これくらいは山主さんに
利益が返せますね。

このような感じで日々が過ぎて行きます。
意外と事務職員も山の中に入っているんです。

⑦持ち帰ったデータを元に山主さんに利益を還元できるか計算します。

現業職員紹介・New Face

フォレストワーカー 1年目・2年目

2年目
新谷 悠2年目
中田 行彦

入組して1年が過ぎました。毎日、仕事は大変ですが、筋肉痛になる回数も減り、慣れてきたのかなと思います。まだまだたくさん学ばないといけないことがあるので、日々精進したいと思います。

1年目
藤江 俊二

今年の春に入組し、本当に働くことの大変さを学びました。しかしその中でも、組合の人達はいい人ばかりで仕事が楽しく思えています。最近では人生で初めてのイノシシとウリボーを生で発見しました。技術などまだまだですが、1日でも早く組合の力になれるように頑張ろうと思います。

入組して1年目は慣れない作業ばかりで、本当に疲れましたが、2年目からは仕事の達成感がすごくあります。これからは、しっかり勉強して、林業のプロを目指していきます。

1年目
米田 優介

大田市森林組合に入り3か月が過ぎて、除伐や下刈には慣れてきましたが、まだわからない事だらけなので、指導員の方に聞きながら作業を頑張って、少しずつ力をつけていたらと思います。

林業経験のない私達ですが、昨年度から「緑の雇用」現場技能者育成対策事業を活用し、基本的な技術を習得するため3年間のOJT研修等を行いながら、一人前の現場技能者を目指して頑張っています。



メンテナンスが大事!



これ、どうするの?



おりやつ!



ここがこうで…?



いいんじやない!



一に勉強、二に勉強



誤伐しないように



さあ、いくぞ~!



ファイト~一発!



わかるかい?

快適 皆様の暮らしのお手伝い 安心

大田市森林組合では皆様に身近な作業も行っています。
家・お墓の周りの木の伐採、草刈り、枝降ろし、などなど。

※墓石の掃除は除きます



大田市森林組合
0854-82-8500

担当の熊谷です。
お電話を
お待ちしております。



迅速な対応を目指しております。お気軽にお問い合わせください。



ちょっと、ここだけの話…、 木を伐(切)って お金にしてみませんか??



『うちの山は雑木ばかりで、どうしようもないな…。』と思われていた方必見です!!

スギ・ヒノキだけじゃなく、雑木もお金になるんです!! 大きく真直ぐなものは木材市場に、それ以外のものは紙の原料やバイオマス燃料として買い取ってもらっています。

現在、大田市森林組合ではそういった雑木等の山林などに作業道を作らせてもらい、山の伐採も行っています。

ある程度、山から出す木の量や伐採する面積は必要ですが、複数の森林所有者の方々を取りまとめ、一定の面積がまとまれば森林所有者の方々へ木材代金の還元が可能です。

うちの山はどうだろう?と思われた方、いちど森林組合へご一報お願いします。



Q : どんな木でもお金になるの?



A : 木なら何でもOKです。言いたいところですが、樹種や立地条件によっては採算に合わない可能性があります。ぜひ一度現地で確認させていただければと思います。



Q : うちは小さい山しかないんだが、
お金になりそう?



A : 面積が小さくても周りの森林所有者の方々と一緒にまとまりで事業ができれば還元することは可能です。ただ、そのためには木材を運搬する作業道の開設が必要となります。森林組合では、作業道の開設も行っておりますので、ご気軽にご相談ください。



Q : 天然林を伐って
お金にした後の山はどうするの?



A : スギやヒノキを植栽して、新たに山林を更新することも可能です。木を伐った後の山であればほとんどご負担を頂くことなく木を植えることも可能です。また、天然更新(植栽せず自然に更新を図る)でも大丈夫です。

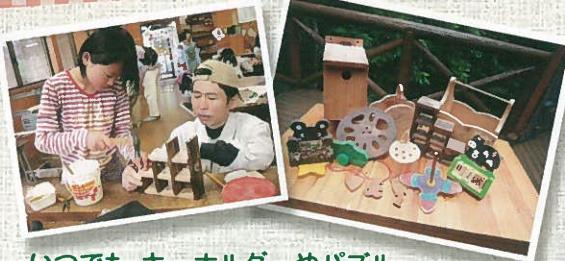




つくってあそぼう木工館

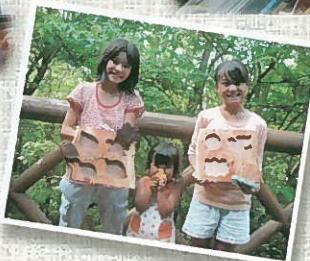


子どもから大人まで楽しめる木工体験!!



いつでも、キーホルダーやパズル
輪ゴム鉄砲、ビー玉ころがし、
写真立てや小物入れ、本立てなど…
見本の中から選んで作ることができます!

糸のこやボール盤を使って
木を好きな形に切ったり、穴をあけたりして
オリジナル作品をつくってあそぼう♪



この他にも
いろいろな作品が
作れるよ!
夏休みの宿題も!



子ども会や学級活動、グループなど
団体でもご利用できます!

※団体でご利用の場合、事前にお申込み下さい!

★各教室・イベントも開催しています★

◆はじめての 木工!

写真額



◆炭をつくるみよう

◆島根県技能祭(松江) 10月5日

◆さんべ祭 10月18日・19日

◆チェーンソーの研ぎ方と使い方

11月8日

◆ミニかどまつ作り 12月21日

◆みづばちの巣箱作り 3月

◆椎茸のほど木作り 3月

◆はじめての 木工ろくろ!

コースター

◆トールペイント教室

木炭をつくってみませんか!!

木炭にする木を割り、窯につめ火
をいれ、窯を開き取り出すまでを
体験します!

【日程】6月・12月・3月
年3回予定

炭の販売もしております

2.5kg	540円
4.5kg	864円
10kg	1,620円

三瓶でのんびりバーベキュー

こもれびの中にある屋根付きの
バーベキューハウス。
多少の天候不良でも利用可能。
1炉を6名様でご利用いただけ
ます。

★全4棟 (1棟に2炉付き)

★使用料 1炉 3,240円

※炭・鉄板・火バサミ・着火剤は料金
に含まれます。

★営業期間 3月~11月

★利用時間 11:00~16:00

その他のイベント情報や
教室の詳細については
木工館ホームページまたは
ブログをご覧下さい♪

三瓶こもれびの広場 木工館

〒694-0002 島根県大田市山口町山口6138-1

TEL (0854) 86-0182

★木工体験は予約無しで利用できます★

【開館時間】9:30~17:00 (体験受付 16:30まで)

【休館日】毎週火曜日 【入館料】無料

<http://www.ginzan-tv.ne.jp/~mokkowan/>

11 銀の森林通信

購買品お試しあれ!

みなさんは当組合で草刈り機の刃・鋸・薬剤等、様々な林業部品が販売されているのはご存知ですか?

そこで、今回は夏シーズンならではのおすすめ商品を実際に試してみました。

これは!と思われたら、是非一度お試し下さい。



パワー森林香「赤函」…虫除け線香

・森林香 ……¥1,296(税込)
・防虫器(ケース) ……¥960(税込)



普通の線香と比べるとかなり分厚い
(7mmはあるよ)

けむりの量は写真では、わかりにくいけど、線香が太い分、火元からモクモクと煙がでてる感じ。この煙が虫たちは嫌なんだねえ



- ・通常の線香よりはかなり厚みがある
(燃焼時間5~6時間)
- ・煙の量が桁違い!!
- ・森林作業、農作業、野外活動に最適
- ・防虫線香なので殺傷能力はない
安全性の高い成分である
- ・防虫器(別売)には補充用ケース付き
中には森林香が2ケ入ってお得!!

特徴

なんと!! 今年は獣よけ線香新発売
イノシシ・タヌキ・のら猫などの嗅覚を
刺激させます!!



ザイトロンアミン液剤…クズ枯殺の特効薬!! ¥5,400(税込)



- ・茎葉からの吸収で、植物を枯死させる
ことができる
- ・クズや落葉雑かん木の防除に有効
- ・下刈り効果が翌年まで期待できます

特徴

100倍液にして噴霧すると、その日のうちに葉が裏返ってきたよ!! 2週間目で葉がかなり黄色くなってきたね。枯れるまでには、3週間ぐらいかかるかなあ

どんな記事を書けば組合通信を読んでもうれるのだろう。といつものメンバーで考えながら今年も無事に組合通信を完成させることができました。
森のこと、林のこと、色々と考えてみると小学生のころに造林されている山主さんが山にターザンロープやブランコを作つて子供達を遊ばさせてくれたり、木苺や桑の実を食べさせてくれたりと、山を愛していた方と触れ合ったことを思い出します。ちょうどテレビゲームが流行り出した頃なので、山や川で遊んだことのほうが多いギリギリの世代かもしれません。子供のころに山で遊んだ記憶は鮮明に覚えています。残念ながら私の実家は山や畠を持つていませんが、友達が自分の山に梅の木を植えて「梅酒を作るんだ♪」とか「今年も筍を掘りに行くぞ♪」と楽しそうに山の中に入つて行く姿を見ると、山を持っているつてことを羨ましく思います。

山なんてあっても困る…と言う声を聴くことが多くなりましたが、私たちが考えた組合通信を見て少しでも山に興味を持つて頂けたら、これ以上の喜びはありません。気になることがあればお気軽に連絡ください。(NKM)

森呼吸
しんこきゅう

～編集後記～